社小学校

1　教育目標

人間尊重の精神を基本として、人間性豊かな心と自ら考え正しく判断できる力を培い、心身ともに健やかでたくましい子どもを育てる。

2　めざす児童像

○ゆたかに　　○かしこく　　○たくましく

3　経営の重点と具体的な取り組み

経営の重点	具体的な取り組み
○学びの力づくり	【子どもの実態と学習の目標（ねらい）を明確に持って、分かる授業を実施し、分かる楽しさや喜びを実感する学習指導に努め、学力の向上を図る】 ・単元と１単位時間の指導モデル（社スタンダード）の共通実践と教材教具の準備等、日々の教材研究の徹底を図り、分かる授業を実施【他クラスの授業参観】 ・算数科の少人数指導による、きめ細やかな指導実践 ・児童個々の考えやひらめき、つぶやきをノートに吹き出しの形で記入し、それを基に語り合い、共に学び合い、高め合う学習集団の育成 【思考の過程が分かるノート作り、ノート展の実施】 ・一人一人の実態に即した指導と特別支援教育の充実 ・学習指導は生徒指導、人権教育を根底に　　・学力を育む学習環境づくり ・家庭と連携した学習習慣の育成【学年×１０分＋３０分】
○豊かな心づくり	【子ども同士が関わり合い活動し、楽しさや達成感を実感できる教育活動を通して社会性や自己有用感を育てる】 ・人権同和教育を学校経営の根底として子ども同士がお互いの思いを語り、受け止め、認め合える関係に ・道徳の時間の充実と家庭や地域と連携した道徳的実践力の育成 ・自主性、自立性を育て、仲間作りを推進する特別活動の充実 ・確かな人権意識を持って行動できる子どもの育成 ・一人一人の良さを引き出す集会活動の充実【自慢大会の実施→自尊感情の育成】 ・地域人材や関係機関と連携した総合的な学習の時間・福祉教育の推進 ・豊かな心を育む読書活動の推進【全校一斉読書の実施】
○くらし〈体〉づくり	【より良い生活習慣、心身の健康づくり、安全なくらしに主体的に取り組む子どもを育てる】 ・早寝・早起き・朝ご飯、Ａ明るく・Ｇ元気で・Ｓ爽やかなあいさつ運動の推進 ・運動の楽しさがわかり進んで体力づくりに取り組む指導【チャレンジタイム】 ・健康な体と心を育む保健学習、全体指導の充実 ・健全な食生活の基礎を育む食の教育の推進　　・安全教育の徹底
○開かれた学校づくり	【質の高い情報をタイムリーに発信する】 ・保護者や地域への情報発信の推進（ウェブページ、学校だよりの充実） ・地域人材の積極的活用　　・学校評価システムの構築 ・地域の関係機関、団体との連携推進【五輪まつり、社地区運動会への積極的参加】

4　研究に関すること

○研究主題　　「お互いの考えを伝え、認め合いながら、ともに高まる児童の育成」
～筋道を立てて考え、進んで学び合い、表現し合う子どもの育成を目指して～

○研究指定等
平成27年度　　学級づくり・人間関係づくり推進事業　　（鳥取県教育委員会）
（久米中・高城小・北谷小・社小　４校の共同研究）

5　特色ある学校行事

○ふれあい収穫祭　　10月24日　　学習発表会を行うと共に、自分たちで育てた野菜等を使っていも鍋を作り、お世話になった方々を招いて会食を楽しむ。